



平成26年10月28日

各 位

上場会社名 アピックヤマダ株式会社
 代表者 代表取締役社長 押森広仁
 (コード番号 6300)
 問合せ先責任者 取締役企画部長 小出 篤
 (TEL 026-275-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月14日に公表した平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の第2四半期累計期間業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,805	△190	△200	△210	△16.90
今回修正予想(B)	5,400	120	120	130	10.46
増減額(B-A)	595	310	320	340	
増減率(%)	12.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	4,118	△358	△397	△229	△18.45

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,425	△155	△50	△55	△4.43
今回修正予想(B)	4,800	90	240	250	20.12
増減額(B-A)	375	245	290	305	
増減率(%)	8.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	3,807	△315	△277	△279	△22.47

修正の理由

半導体後工程の設備投資が当初の想定より活発であったことから、第2四半期累計期間の受注高は、主に第1四半期を中心に計画を上回るとともに、売上高は第2四半期累計期間業績予想を上回る見込みとなりました。また、比較的利益率の高い物件が売上計上となり、第2四半期累計期間の利益率が改善し、各損益につきましても同予想から修正の見込みとなりました。このような状況を踏まえ、第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、今後の受注環境等不透明な要素が多いため、平成26年5月14日公表の通期業績予想は修正せず、今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上